

④再処理施設（放射性気体廃棄物）

(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設			クリプトン [ <sup>85</sup> Kr ] (Bq)	ヨウ素 [ <sup>129</sup> I ] (Bq)
	再処理施設合計		1.5E+09	N.D.
	年間放出 管理目標値		8.9E+16	1.7E+09
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)		放射性 アルゴン (Bq)	クリプトン [ <sup>85</sup> Kr ] (Bq)	ヨウ素 [ <sup>129</sup> I ] (Bq)
	再処理施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	-	3.3E+17	1.1E+10

(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設		全粒子状物質		
		[ 全α ] (Bq)		[ 全βγ ] (Bq)
再処理施設合計	N.D.		*1	4.5E+06
年間放出 管理目標値	*17 2.2E-08		*17	1.1E-04
日本原燃(株) 再処理事業所 (再処理施設)		その他核種 (α線を放出する核種) (Bq)	左記内訳(核種別) プルトニウム [ Pu(α) ] (Bq)	その他核種 (α線を放出しない核種) (Bq)
	再処理施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	3.3E+08	-	9.4E+10

注：放射性気体廃棄物の放出放射能(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm<sup>3</sup>)に排気量を乗じて求めている。  
なお、放出放射能濃度が検出限界濃度未満の場合はN.D.と表示した。  
検出限界濃度は次のとおり。(Bq/cm<sup>3</sup>)

(独)日本原子力研究開発機構 再処理施設

<sup>14</sup>C : 4.0E-05 以下  
<sup>129</sup>I : 3.7E-08 以下  
全粒子状物質(全α) : 1.5E-10 以下

日本原燃(株)再処理事業所(再処理施設)

放射性アルゴン : 1E-04 以下  
<sup>85</sup>Kr : 2E-02 以下  
<sup>129</sup>I : 4E-08 以下  
<sup>14</sup>C : 4E-05 以下  
その他核種(α線を放出する核種) : 4E-10 以下  
(全αに対する値で代表した。)  
Pu(α) : 4E-10 以下  
その他核種(α線を放出しない核種) : 4E-09 以下  
(全β(γ)に対する値で代表した。)  
<sup>106</sup>Ru-<sup>106</sup>Rh : 4E-09 以下  
(粒子状<sup>106</sup>Ru及び揮発性<sup>106</sup>Ruそれぞれに対する値を示した)  
<sup>137</sup>Cs-<sup>137m</sup>Ba : 4E-09 以下  
<sup>90</sup>Sr-<sup>90</sup>Y : 4E-10 以下

\*17 3月間平均の濃度管理目標値(Bq/cm<sup>3</sup>)

④再処理施設（放射性気体廃棄物）（続き）

ヨウ素 [ <sup>131</sup> I ] (Bq)	トリチウム [ <sup>3</sup> H ] (Bq)	炭素 [ <sup>14</sup> C ] (Bq)
*1 6.4E+08	6.2E+11	N. D.
1.6E+10	5.6E+14	5.1E+12
ヨウ素 [ <sup>131</sup> I ] (Bq)	トリチウム [ <sup>3</sup> H ] (Bq)	炭素 [ <sup>14</sup> C ] (Bq)
2.6E+06	4.4E+11	N. D.
1.7E+10	1.9E+15	5.2E+13

左記内訳（核種別）		
ストロンチウム －イットリウム [ <sup>90</sup> Sr - <sup>90</sup> Y ] (Bq)	ルテニウム －ロジウム [ <sup>106</sup> Ru - <sup>106</sup> Rh ] (Bq)	セシウム －バリウム [ <sup>137</sup> Cs - <sup>137m</sup> Ba ] (Bq)
N. D.	N. D.	N. D.
-		